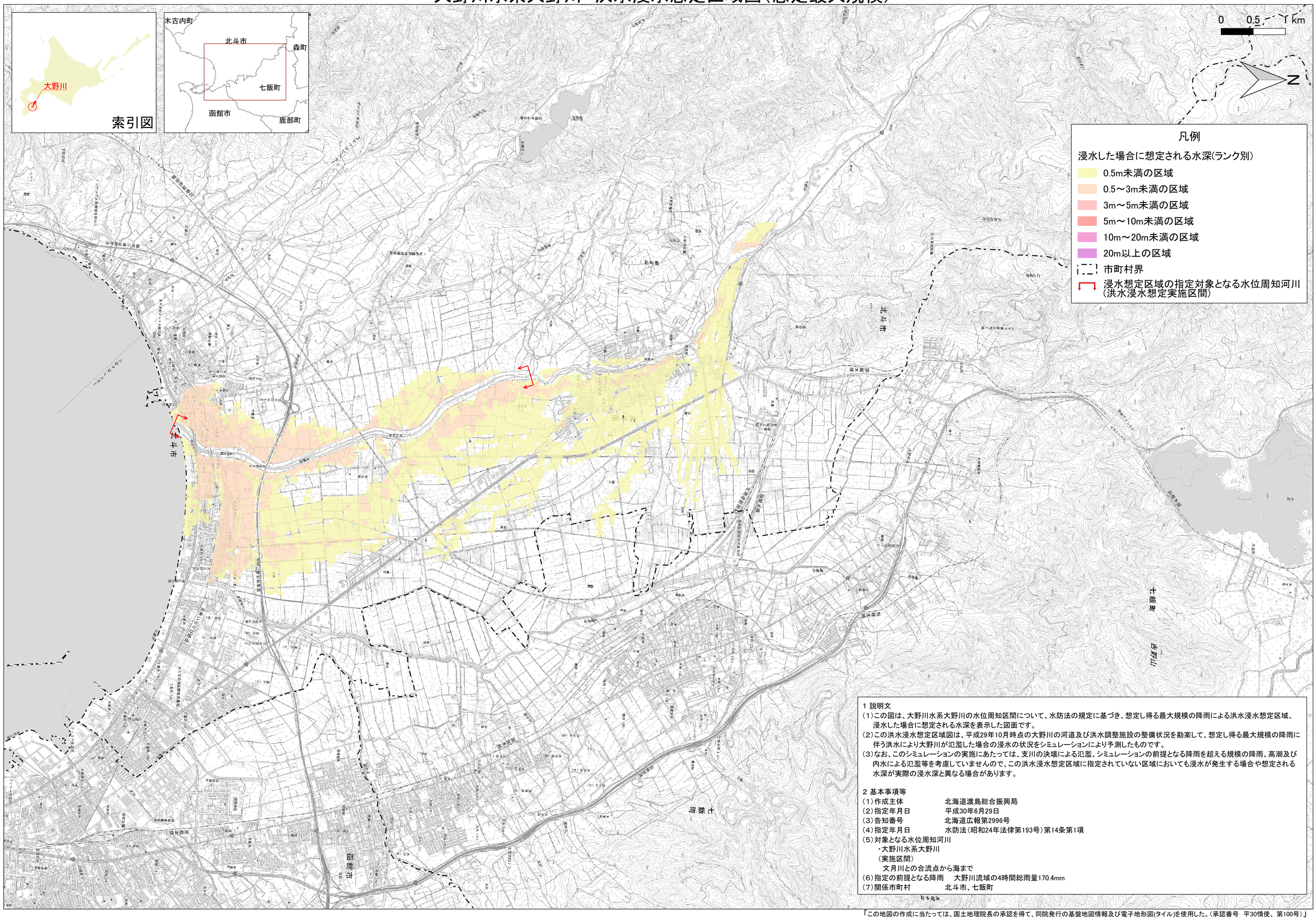
大野川水系大野川　洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



1 説明文

(1)この図は、大野川水系大野川の水位周知区間について、水防法の規定に基づき、想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2)この洪水浸水想定区域図は、平成29年10月時点の大野川の河道及び洪水調整施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大野川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3)なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1)作成主体　北海道渡島総合振興局
(2)指定年月日　平成30年6月29日
(3)告知番号　北海道広報第2996号
(4)指定年月日　水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項
(5)対象となる水位周知河川
・大野川水系大野川
(実施区間)
文月川との合流点から海まで
(6)指定の前提となる降雨　大野川流域の4時間総雨量170.4mm
(7)関係市町村　北斗市、七飯町

「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報及び電子地形図(タイル)を使用した。(承認番号　平30情使、第100号)」